



2023年12月26日

各位

会社名 株式会社 ACCESS S
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大石 清恭
(コード番号 4813 東証プライム)
問合せ先 執行役員 CFO コーポレート本部長 岡田 充弘
(TEL. 03 - 6853 - 9088)

特別損失の計上及び 2024年1月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月期第4四半期連結会計期間（2023年11月1日～2024年1月31日）において、下記の通り特別損失を計上する見込みとなり、また、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年3月13日に公表しました2024年1月期（2023年2月1日～2024年1月31日）通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社グループのWebプラットフォーム事業を構成する欧州子会社であるACCESS Europe GmbH及びNetRange GmbH（ACCESS Europe GmbHの子会社）において、収益性の改善や経営効率の向上に向けた取り組みの一環として、組織構造の最適化や事業拠点の統廃合を実施することといたしました。これに伴い、2024年1月期第4四半期連結会計期間において、特別退職金や事務所統廃合に係る費用等の合計80百万円を特別損失として計上する見込みです。

2. 通期連結業績予想数値の修正

(2023年2月1日～2024年1月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	15,500	500	450	270	7.22
今回発表予想 (B)	16,000	△350	△200	△550	△14.65
増減額 (B-A)	500	△850	△650	△820	—
増減率 (%)	3.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期)	13,060	△1,707	△1,337	△2,684	△77.96

3. 修正の理由

当初の当社予想に対して円安が進行したことにより、特にネットワーク事業の主体である米国子会社の IP Infusion Inc. における売上高が円建てで増加することに伴い、当社の連結売上高は増加する見込みとなりました。一方で、IoT 事業においては国内の事業成長は継続しているものの当初想定 of 伸び幅に及ばなかったことや、台湾子会社における通販事業者向けクラウドサービスの業績不振により、売上高・セグメント利益ともに当初の予想数値を下回る見込みです。また、Web プラットフォーム事業においては、欧州子会社において TV 関連事業が伸び悩んだことから売上高・セグメント利益ともに当初の予想数値を下回ることが見込まれております。加えて、一部の海外子会社において事業再構築のための費用の計上が見込まれることから、当社の連結業績につきましても各段階利益は当初の予想数値を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上